

外来化学療法 投与計画書

腫瘍内科 パニツムマブ+mFOLFOX6(トレフューザーポンプ)療法

29-503

ID	:	身長	:	cm	レボホリナート	200mg/m ²				
フリガナ	:	体重	:	kg	オキサリプラチン(炎症性)	85mg/m ²				
患者氏名	:	体表面積	:	m ²	フルオロウラシル(bolus)(炎症性)	400mg/m ²				
		クレアチニン	:	mg/dL	フルオロウラシル(持続)(炎症性)	2400mg/m ²				
生年月日	:	S・H・R	年	月	日	生まれ				
						ベクティビックス(非炎症性)	6mg/kg			
治療計画	外来初回治療日	年	月	日	より	コース目	day	開始	予定コース数	評価コース数
外来担当医:	PHS	記載医師	PHS	①	薬剤師	2次監査	①			
インラインフィルターのついたルートを使用										
Rp		投与スケジュール:1コース14日間			day1	day8				
1本目	主管 皮下ポート点滴注射	アロキシ(0.75)	0.75mg		●	×				
		デカドロン(6.6)	6.6mg							
		生食	100mL							
投与時間			30分							
2本目	主管 皮下ポート点滴注射	ベクティビックス	_____mg		●	×				
		生食	100mL							
投与時間			1時間							
		(_____年_____月_____日_____%doseへ減量)								
3本目	主管 皮下ポート点滴注射				●	×				
		生食	100mL							
投与時間			1時間							
4本目	主管 皮下ポート点滴注射	オキサリプラチン	_____mg	側管 皮下ポート点滴注射	レボホリナート	_____mg				
		5%ブドウ糖液	250mL		5%ブドウ糖液	250mL				
投与時間			2時間			2時間				
		(_____年_____月_____日_____%doseへ減量)			(_____年_____月_____日_____%doseへ減量)					
5本目	主管 皮下ポート点滴注射	フルオロウラシル	_____mg		●	×				
		5%ブドウ糖液	100mL							
投与時間			全開							
		(_____年_____月_____日_____%doseへ減量)								
6本目	主管 皮下ポート点滴注射	フルオロウラシル	_____mg		●	×				
		生食全量	140mL							
投与時間			46時間							
		(_____年_____月_____日_____%doseへ減量)								
		<患者退室時の確認事項> <input type="checkbox"/> 固定、クランプ開放の確認 <input type="checkbox"/> 抜針セットを渡す <input type="checkbox"/> 5Fuの終了時間を記入								

1. その他連絡事項

2020年トレフューザーポンプ、皮下ポートに変更
 2017年3月 エルプラット→オキサリプラチンへ変更
 5Fu→フルオロウラシルへ変更
 2016年11月 レイアウト変更
 2016年6月 名称変更
 2014年12月 グラニセトロン→アロキシ
 2013年2月 レジメン番号変更
 2011年4月6日作成